



薩摩川内市議会だより

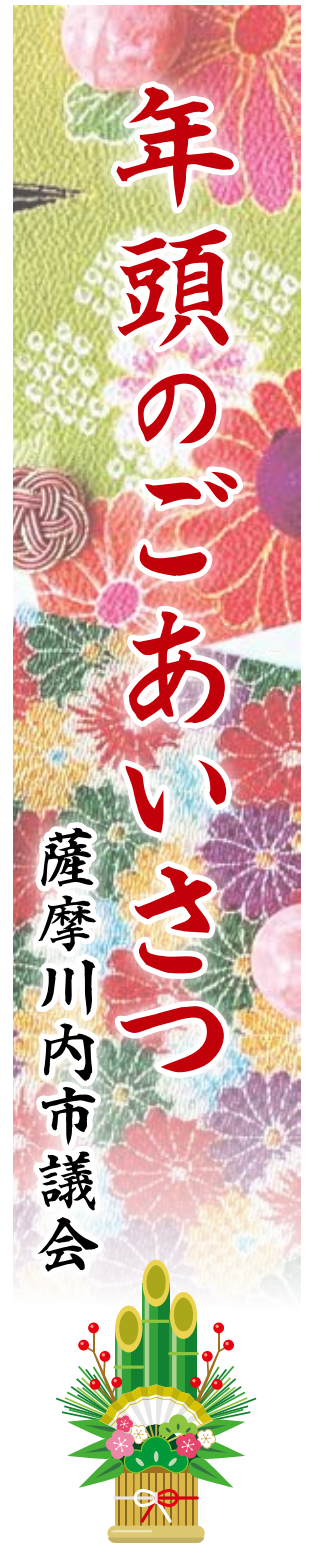
新 春 号

令和4年1月1日発行

発行／薩摩川内市議会
編集／広報委員会

〒895-8650 鹿児島県薩摩川内市神田町3番22号
TEL 0996-23-5111 FAX 0996-23-5015

本年も、議員一丸となって
市勢発展に努めます。



年頭のごあいさつ

薩摩川内市議会



新年明けましておめでとうござ
います。

市民の皆様におかれましては、
希望に満ちた新春をお健やかに
迎えることと心からお慶び申し
上げます。

また、日頃から皆様の御理解
御支援を賜り、議会運営に微力な
がら尽くすことができましたこと
を深く感謝を申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染
症の影響を受けながらのスタート
となりましたが、市民一人一人の
感染予防の取組や医療従事者の皆
様の御尽力等によりまして、年末
には感染者数が減少傾向に転じ、
本年令和4年に向け、明るい兆し
が見えてきたところであります。

一方で、昨年7月の豪雨災害に
おいて、市内各所で浸水や交通途
絶などの被害が発生し、市民生

活にも大きな被害を受けること
となりました。このことから市
議会では、県知事への要望をはじ
め、国土交通省副大臣への要望な
どを行い、市民の皆様への安心・安
全の確保に向けた活動を積極的
に行ってきたところであります。近
年、五十年あるいは百年に一度な
どとされてきた事象等が、全国各
地で頻発するようになってきまし
た。市議会としても当局と協

働しながら、引き続き市民の皆様
の安心・安全の確保に向けて活動
して参ります。

このような中、新型コロナウイ
ルス感染症拡大防止の観点から開
催を控えていた、公募による各種
団体等との意見交換会を再開する
こととしました。議会基本条例に
基づき、市民の多様な意見を把握
し、議会の政策提案機能の強化及

び拡大を図るために今般、実施要
領も一部見直した上で開催してい
く予定です。

市を取り巻く様々な問題に対し、
市当局と議論し、健全な市政運営
に向けて活動して参ります。議員
が丸となつて、議論を尽くすこ
との責任や重要さを自覚し、決意
も新たに、魅力ある「薩摩川内づく
り」に全力を傾注して参る所存で
ございます。

市民の皆様には、引き続き御支
援と御協力をお願い申し上げます
とともに、この一年が皆様にとり
まして、穏やかで、平安な年とな
りますことを衷心よりお祈り申し
上げ、新年にあたってのごあいさ
つとさせていただきます。

薩摩川内市議会

議長 長川 添公 貴
副議長 成川 幸太郎

副議長に 成川幸太郎議員を選出

令和3年第5回定例会の初日
11月24日に副議長選挙が行われ、
成川幸太郎議員が副議長に就任し
ました。

このことに伴い、議会運営委員
会及び川内原子力発電所対策調査
特別委員会の委員構成が次のとお
り、一部変更となりました。

議会運営委員会

【委員長】 徳永 武次

【副委員長】 坂口 健太

【委員】 瀬尾 和敬 森永 靖子

中島 由美子 帯田 裕達

森満 晃 屋久 弘文

山元 剛

川内原子力発電所対策調査特別委員会

【委員長】 森永 靖子

【副委員長】 坂口 健太

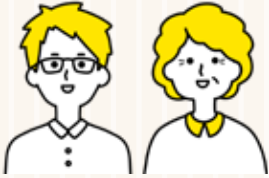
【委員】 井上 勝博 石野田 浩

森満 晃 阿久根 憲造

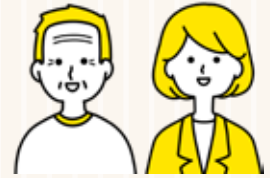
犬井 美香 山元 剛

坂口 正幸 山中 真由美

※傍線表記の議員が新たに選任さ
れた委員



議員と意見交換を 行う団体を募集



本市議会では、議会基本条例に基づき、市議会及び議員の政策提案機能の強化及び拡大を図るため、公募により意見交換会を行っています。

つきましては、下記のとおり意見交換会を行う団体等を募集します。

1 対象

地区コミュニティ協議会、自治会、各種団体、市民グループ等(ただし、各種団体及び市民グループ等については、原則として10人以上の参加が可能な団体とします。)

2 開催時期

令和4年4月から令和4年7月まで(議会の閉会中に開催します。なお、議会日程等の都合により、希望される時期に開催できない場合があります。また、新型コロナウイルス感染症の状況により、急遽、開催を中止する場合があります。)

3 意見交換の内容

あらかじめ提出していただいたテーマ(原則3件以内)に基づき意見交換を行います。テーマを設定される際は、議会として対応できないものや、政策に反映できないような単なる市当局への苦情等を目的としたものにならないよう御留意ください。なお、会議時間は1時間30分程度とします。

4 開催場所

原則、応募団体が希望される場所で開催します。なお、開催会場は応募団体で確保してください。

5 参加する議員

本市議会の議員を3班に編成して、原則、1つの班が参加します。

6 応募方法

申込書に必要事項を記載して、議会事務局へ提出してください。なお、ファクス、メールでも提出できます。

※ 申込書は本市議会のホームページに掲載してあります。ホームページをご覧になれない場合は、議会事務局へお問い合わせください。

7 応募期日

令和4年5月末日まで

※ 申込みから開催まで1~2月程度の時間を要しますので、早めに申込書を提出してください。

8 その他

(1) 開催の可否については、議会運営委員会で協議し決定します。応募されたテーマの内容、開催時期によっては、お受けできない場合や意見交換の方法等について協議させていただく場合がありますので、あらかじめ御了承ください。

(2) 開催を決定した場合は、対応班において開催日時や運営方法等について、別途協議をさせていただきます。

(3) 意見交換会の内容は、対応班において報告書を作成し、後日ホームページで公開いたします。

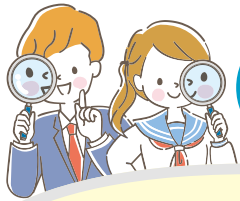
【問合先】

議会事務局

T E L 0996-22-8115(内線 3022・3010) F A X 0996-23-5015

メール kanrichosa@city.satsumasendai.lg.jp

※ これまでに行った意見交換会は、ホームページに報告書を掲載しています。



生徒
会長に

ズームイン

このページは、広報委員で取材、構成を行い、記事を作成し、皆さまにお届けするものです。
【溝上一樹、坂口正幸、山中真由美】

平成27年に選挙権の年齢が18歳以上に引き下げられたことは、皆さまご存じのことと思いますが、選挙権を持たない子どもたちが、初めて投票の機会となる生徒会の役員を決める選挙があります。選挙を身近に感じたであろう生徒会長さんにズームインし、今回、私たち広報委員3人が住む地域の中学校にそれぞれ出向き、選挙を通して感じたことやその思いを聞いてきましたので、ご紹介します。

私たちが若い世代の志を応援していきたいと思います。



川内中央中学校 2年
福田 咲彩さん

Q1 なぜ、生徒会長に立候補しようと思ったのですか。

小学生の頃から人をまとめる事が好きで、生徒会長という大きな役についてみたいと思ったからです。

Q2 立候補する上で相談した人は。また、どのような相談をしましたか。

生徒会をしていた姉や担任の先生、友達に演説の内容などで、どうしたら信頼を得ることが出来るかなど相談しました。

Q3 立候補演説で心掛けたことは。

気持ちが伝わりみんなの印象に残るように心掛けました。小さい頃から大好きなアンパンマンの歌詞にある「勇気を出して」という言葉をキャッチフレーズに使いました。

Q4 生徒会長になって学校をどのようにしたいと思いましたか。

生徒みんなが勇気を出して、積極的に行動できるような学校にしていきたいです。

Q1 なぜ、生徒会長に立候補しようと思ったのですか。

昨年、副会長を経験し先輩の会長の後ろ姿を見て、先輩のように里中学校を引っ張っていききたい、まとめていききたいと思い立候補しました。

Q2 立候補する上で相談した人は。また、どのような相談をしましたか。

前生徒会長に役割等について教えてもらい、その際に「しっかり気持ちを伝えること」とアドバイスされ、勇気をもらいました。

Q3 立候補演説で心掛けたことは。公約はありましたか。

自身で考え達成できる内容にして、みんなに伝えました。生徒の声が届くよう意見箱を設置することや募金活動をする事、生徒会を中心に挨拶をしっかりと行うことを話しました。

Q4 生徒会長になって学校をどのようにしたいと思いましたか。

生徒みんなが挨拶ができる学校にしていきたいと思います。



里中学校 2年
会長 石原 南音さん(左)
副会長 大井 咲空さん(右)



樋脇中学校 2年
村山 とわさん

Q1 なぜ、生徒会長に立候補しようと思ったのですか。

さまざまな経験が役に立つ時があると思うし、大人になってから困らないように、失敗しても支えてくれる人がいる学生の時から、いろいろな事に挑戦してみようと思ったからです。

Q2 立候補演説で心掛けたことは。

聞いてくれる人全員が納得できて、一人一人に届くよう、普段よりゆっくり、いきいきと話す演説を心掛け、最後まで聞いてもらえるように丁寧に話しました。

Q3 生徒会長になって学校をどのようにしたいと思いましたか。

とにかく明るく楽しく、みんな笑顔になれて、多少の失敗があったとしても全員でフォローしていけること、そして挨拶、返事、身だしなみなどの基本的なことがきちんとできる学校にしていきたいです。

